



5

山中の伊三郎桜

[樹類] エドヒガン [樹令] 380年
[樹高] 29m [幹周] 3.5m・3.8m 2本立

所在地 ● 西勝田字明堂70
指定名 ● 県緑の文化財(H12)

町の中の桜としては一番の巨木と思われる。根の張りが一方に伸び空洞になっていて、根回り10.9mある。昔、伊三郎という風流な人がいて、木の下で琵琶などを弾いていたのが、名前の由来となっている。



6

箱石の追猪の桜

[樹類] エドヒガン [樹令] 280年
[樹高] 26m [幹周] 4.6m

所在地 ● 上長折字箱石92
指定名 ● 県緑の文化財(H12)

周辺の景観も良く枝振りも大きいため、杉林に浮かび上がる花の色が鮮やかである。昔、桜の根元に猪を追込み、捕らえて食べたことから名前の由来となっている。